

信頼と実績の総合殺菌剤

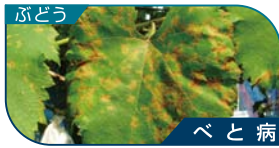


オーソサイド水和剤80は
これからも皆様の
大切な作物を守っていきます

野菜 **果樹**

大切な果樹と野菜に！

オーソサイド
水和剤80



提供：やまがたアグリネット (<http://agrin.jp/>)

提供：和歌山県うめ研究所

®はアリスタ ライフサイエンス株式会社の登録商標です。

■適用病害と使用方法

作物名	適用病害虫名	希釈倍数(倍)	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	キャプタンを含む農薬の総使用回数	
りんご	黒星病	600~1000	200~700ℓ/10a	収穫14日前まで	6回以内	散布	6回以内	
	黒点病	800~1200						
	斑点落葉病、輪紋病、褐斑病、すす点病、すす斑病	600~800						
	炭疽病	800						
なし	赤星病、黒星病、輪紋病	600~1000		収穫3日前まで	9回以内			9回以内
	疫病	1000						
ぶどう	晩腐病、褐斑病、灰色かび病、べと病、枝彫病、黒とう病	800		収穫45日前まで	2回以内			2回以内
おうとう	褐色せん孔病、灰星病、炭疽病	1000						
マルメロ	黒点病			800~1000	3回以内			3回以内
小粒核果類	黒星病	500~1000						
ブルーベリー	すす斑病		500	発芽前	4回以内	4回以内		
	斑点病	600					収穫14日前まで	3回以内
パイナップル	根腐萎凋病		500	300~400ℓ/10a	収穫14日前まで	3回以内		
パパイヤ	炭疽病	600	200~700ℓ/10a				収穫7日前まで	5回以内
マンゴー	落葉病、炭疽病、すす点病	1000		収穫前日まで	5回以内	5回以内 (種子粉衣は1回以内)		
かき	黒斑病、白斑病、苗立枯病	600~1200	収穫14日前まで				3回以内	3回以内
はくさい	べと病	600		収穫30日前まで	2回以内	2回以内		
トマト	疫病	800~1200	100~300ℓ/10a				収穫7日前まで	3回以内
	葉かび病、灰色かび病	800						
きゅうり	炭疽病、褐斑病	600~800	200~700ℓ/10a	収穫前日まで	8回以内	8回以内		
	べと病	600						
すいか	べと病、つる枯病	400~800	200~700ℓ/10a	収穫14日前まで	3回以内	3回以内		
メロン	炭疽病	400~800						
しろうり	べと病	600	200~700ℓ/10a	収穫7日前まで	3回以内	3回以内		
かぼちゃ	炭疽病	400~800						
ごぼう	黒斑病	800	200~700ℓ/10a	収穫前日まで	3回以内	3回以内		
たまねぎ	灰色かび病、白色疫病、苗立枯病	600						
葉たまねぎ	炭疽病	600~1200	200~700ℓ/10a	収穫7日前まで	2回以内	2回以内		
いちご	灰色かび病、炭疽病、芽枯病	800						
いんげんまめ	炭疽病	600~1200	200~700ℓ/10a	発病初期	8回以内	8回以内		
花き類・観葉植物 (ばら、りんどう、せんいちこう、コスモス、ひまわり、シネリア、スイビー、みやこわすれ、アンズリウム、斑入りアマドコロを除く)	茎腐病、立枯病、苗立枯病	600						
ばら	黒星病	800	200~700ℓ/10a	発病初期	8回以内	8回以内		
りんどう	茎腐病、立枯病、苗立枯病	600						
せんいちこう	葉枯病、茎腐病、立枯病、苗立枯病							
コスモス	斑葉病、茎腐病、立枯病、苗立枯病							
ひまわり	そうか病、茎腐病、立枯病、苗立枯病							
シネリア	べと病、黒斑病、茎腐病、立枯病、苗立枯病							
スイビー	べと病、黒斑病、茎腐病、立枯病、苗立枯病							
みやこわすれ	腰折病、茎腐病、立枯病、苗立枯病							
アンズリウム	根腐病、茎腐病、立枯病、苗立枯病							
斑入りアマドコロ	根腐病、茎腐病、立枯病、苗立枯病							
せんりょう	炭疽病							
ゆきやなぎ	炭疽病							
芝	葉腐病(ブラウンパッチ)		300~500	0.5~2ℓ/m ²	発病初期	8回以内	8回以内	
	赤焼病		500~800	1~2ℓ/m ²				
西洋芝(ベントグラス)	炭疽病		300~500	0.5ℓ/m ²				

■適用雑草と使用方法

作物名	適用雑草名	使用時期	使用量		本剤の使用回数	使用方法	キャプタンを含む農薬の総使用回数
			薬量	希釈水量			
西洋芝(ベントグラス)	藻類	芝生育期(藻類発生初期)	1~1.67g/m ²	0.5ℓ/m ²	8回以内	散布	8回以内

■土壌病害と使用方法

作物名	適用病害虫名	希釈倍数又は使用量	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	キャプタンを含む農薬の総使用回数
トマト、きゅうり なす、メロン、すいか しろうり、かぼちゃ	苗立枯病	種子重量の0.2~0.4%	—	は種前	1回	種子粉衣	5回以内 (種子粉衣は1回以内)
		800倍	2ℓ/m ²	は種後2~3葉期	5回以内	ジョウロ又は 噴霧機で全面散布	
ピーマン	苗立枯病	種子重量の0.2~0.4%	—	は種前	1回	種子粉衣	2回以内 (種子粉衣は1回以内)
とうがらし類		800倍	2ℓ/m ²	は種後2~3葉期	2回以内	ジョウロ又は 噴霧機で全面散布	3回以内 (種子粉衣は1回以内、は種後は2回以内)
しょうが	根茎腐敗病	塊茎重量の2%	—	植付前	1回	塊茎粉衣	1回
チューリップ	青かび病	800~1000倍		球根掘取時及び植付時	8回以内	球根浸漬	8回以内
アイリス		400倍		植付前			

本剤で処理した種しょうがは食料や動物飼料として用いないこと。また、収穫時には新しょうがと処理した種しょうがを分別し、種しょうがは食料や動物飼料として用いないこと。

2015年12月現在の登録(抜粋)

●ラベルをよく読む。●記載以外には使用しない。●小児の手の届く所には置かない。●空袋は圃場などに放置せず、適切に処理する。

●適用作物群に属する作物又はその新品種に本剤を初めて使用する場合は、使用者の責任において事前に薬害の有無を十分確認してから使用してください。なお、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望めます。

アスタライフサイエンス株式会社

〒104-6591 東京都中央区明石町8-1
TEL 03-3547-4415 FAX 03-3547-4695
http://www.arystallifescience.jp